

◎ 第7回通常総会を開催  
—研修会・租税教室等の拡大・充実と会員増強を—

◎ 中小企業、地方の活性化に資する税制を  
—令和2年度税制改正要望事項(抜粋)—

◎ nice work  
歌と芝居と介護、  
喉は人間誰もが持っている楽器  
ステージ Y  
代表 薮内ようこ

◎ 石川の郷土料理⑯  
変わり赤飯



# 第七回 通常総会を開催

—研修会・租税教室等の  
拡大・充実と会員増強を—



挨拶を行う北村哲志会長。



決まっているスケジュールから推測できる展開を確率で考案する高橋氏の講演は明快だ。

見て判断するという声も聞こえています。これは六月二十六日までの国会を延長するということであり、衆議院を解散しダブル選挙に打つて出る可能性をにおわせているのです。

米中貿易戦争でアメリカは、フアーウィーが潰れるほどの厳しい規制を課していますが、安全保障が絡む以上、手を緩めることはないでしょう。片や親密さを増す日米関係。新天皇への謁見のため大統領が訪日する四日間はゴルフに相撲観戦・護衛艦加賀の視察で終わり首脳会議は行われません。しかし、二人が談笑する映像が世界中に配信されるることは日本にとって悪くない。長ければ日本にも影響が大きい米中の争いの行方を直接大統領から聞く時間もあるはずです。首相は「リーマンショック級のことがない限り増税はやめない」と言っています。

政治スケジュールをもとに少し先の話をしてみました。G20後に解散、八月頭にダブル選挙というのが一応の常識ですが、得てして常識は非常識になる。皆さんも既に決まっているスケジュールを見ながらそこに何があるのか推測し、頭の体操を楽しみながら展開を考えていく自分のビジネスにも役に立つんじやないかと思います。

すが、増税を見送った伊勢志摩サミット当時より状況が悪いことは間違いないままです。仮に、日朝の直接会談が実現するといつた大きな話があれば、消費増税は予定どおりでしょう。一方、世界経済が危うい状況では減税が常道。サミットの議長国として世界経済にも貢献したい首脳国としては、増税したくないというのが本音でしよう。ようは首相の政治判断、世論の動きを読んでいるのだと思います。こういう話をすると財政を心配する方がいますが、日本のバランスシートはそんなに悪くない。国債を抱う金融のプロが入る保険における日本の保険料は〇.2%。そこから計算すると財政破綻の確率は五年以内で一%未満です。南海トラフや首都直下型地震の方がはるかに高い確率ですし、財政を気にせず対策すべきレベルでしょう。増税ありきではなく、本当の逼迫度で何を優先すべきか議論してほしいものです。

北陸税務連絡協議会定期総会及び金沢国税局との懇談会を開催

九月十三日(金)、KKRホテル金沢において第十五回北陸税務連絡協議会定期総会が開催されました。北陸法人会連合会を代表して北村哲志会長及び宮前克宏専務理事が出席し、令和元年度の事業計画として、①税務当局及び各構成団体相互の連携協調の推進②e-Taxの普及及び定着に向けた取組への支援③税を考える週間や確定申告期における広報事業への協力④社会保障・税番号制度の普及及び定着に向けた取組への支援が承認されました。

また、定期総会後、北陸税務連絡

金沢法人会ホームページなど  
<http://kanazawa-houjininkai.or.jp/>



税務当局との連携を強化していく北村会長。

政治スケジュールをもとに少し先の話をしてみました。G20後に解散、八月頭にダブル選挙というのが一応の常識ですが、得てして常識は非常識になる。皆さんも既に決まっているスケジュールを見ながらそこにはあるのか推測し、頭の体操を楽しみながら展開を考えていく自分のビジネスにも役に立つんじやないかと思います。

北村会長は、北陸税務連絡協議会の構成団体が相互に協力・協調して活動を行い、各団体の更なる活性化につなげるとともに、税務当局との連携・協調関係を一層推進していくと述べられました。

更には、消費税率の引き上げや軽減税率制度、e-Tax、マイナンバー制度などの周知・広報活動について活発な意見交換を実施しました。

五月二十二日(水)ANAクラウンプラザホテル金沢にて、公益社団法人金沢法人会第七回通常総会が開催されました。本年度は会員企業二百二十三社(委任状二千百二十一社)が参加し、白川敏郎金沢税務署長はじめ多数のご来賓を迎えて盛大に催されました。進行は青年部会副会長の島村嘉郎氏の司会により行われ、永年にわたりご活躍頂いた退任役員をはじめ、会員増強で好成績を収めた支部・団体・功労者に感謝状が贈呈されました。また、平成三十年度中に開催された定例研修会への参加優秀者三十五社が精勤賞を受賞しました。

続いて、北村哲志会長を議長として次の議案について審議が行われました。

【審議事項】  
第一号議案 平成三十年度収支決算報告  
告(案)承認の件  
—監査報告—  
第二号議案 役員選任(案)承認の件  
一、平成三十一年度事業報告の件  
二、平成三十一年度事業計画及び同収支予算書の件

二議案ともに満場一致で可決され、平成三十一年度は、「税のオピニオンリーダー」として会員企業の発展を支援するとともに、公益法人として税知識の普及と納税意識の高揚、並びに税の提言に関する事業や地域企業の健全な発展に資する事業、地域社会への貢献を目的とする事業を積極的に展開していく活動方針が確認されました。また、総会後には会員企業百三十七社が参加して懇親会が開かれ親交を深めました。

【法人会功劳役員】  
小杉 善嗣・永原源八郎・蚊谷 八郎  
竹山 雅万・神 亮一・山根 久男  
受賞者の皆さん

【副会長】  
中山 雅美・米田 早織・山浦 伯之  
島村 嘉郎・宇都宮元樹・村上 義明  
金森 和治・朝倉 建郎・橋本 勝彦  
瀬戸 優弥・黒崎 隆博・山岸 晋作  
中林 浩行・多賀 直昭・伯耆身奈子  
金崎 喜博・浜崎 英明・北村 彰英  
【理事】  
村西 暢之・澤田 幸宏・岡田 康晴  
浅野 達也  
新任役員の皆さん

【福利厚生制度功労者】  
市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平  
桶川 雅子  
会の運営にご協力頂いた方々に表彰状が贈られた。

五月十三日に景気動向指數、二十日にGDP値一次速報が出ました。景気動向指數は六年ぶりの悪化GDP値もかけ上げはプラスの数字ですが「消費」「設備投資」「輸出」のすべてがマイナスと自身は悲惨です。このような状況になつてくると、消費増税が七月の選挙の争点として俄然クローズアップされてしまいます。私も三月までは、増税の確率はほぼ一〇〇%と言つてきましたが今は五分五分。確率で推測します。

五月十三日に景気動向指數、二十日にGDP値一次速報が出ました。景気動向指數は六年ぶりの悪化GDP値もかけ上げはプラスの数字ですが「消費」「設備投資」「輸出」のすべてがマイナスと自身は悲惨です。このような状況になつてくると、消費増税が七月の選挙の争点として俄然クローズアップされてしまいます。私も三月までは、増税の確率はほぼ一〇〇%と言つてきましたが今は五分五分。確率で推測します。

講師／元大蔵省官僚 経済学者  
高橋洋一氏  
記念講演会  
「最近の政治経済情勢について」

杉山 政昭・黒崎 昌俊  
南小立野支部・津幡支部  
AIG損害保険株式会社 金沢支店  
大同生命保険株式会社 金沢支社

会員増強功労団体

市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平

福利厚生制度功労者

桶川 雅子

会員増強功労役員

高橋洋一氏

会員増強功労団体

市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平

会員増強功労者

桶川 雅子

会員増強功労役員

高橋洋一氏

会員増強功労団体

市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平

会員増強功労者

桶川 雅子

会員増強功労役員

高橋洋一氏

会員増強功労団体

市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平

会員増強功労者

桶川 雅子

会員増強功労役員

高橋洋一氏

会員増強功労団体

市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平

会員増強功労者

桶川 雅子

会員増強功労役員

高橋洋一氏

会員増強功労団体

市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平

会員増強功労者

桶川 雅子

会員増強功労役員

高橋洋一氏

会員増強功労団体

市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平

会員増強功労者

桶川 雅子

会員増強功労役員

高橋洋一氏

会員増強功労団体

市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平

会員増強功労者

桶川 雅子

会員増強功労役員

高橋洋一氏

会員増強功労団体

市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平

会員増強功労者

桶川 雅子

会員増強功労役員

高橋洋一氏

会員増強功労団体

市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平

会員増強功労者

桶川 雅子

会員増強功労役員

高橋洋一氏

会員増強功労団体

市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平

会員増強功労者

桶川 雅子

会員増強功労役員

高橋洋一氏

会員増強功労団体

市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平

会員増強功労者

桶川 雅子

会員増強功労役員

高橋洋一氏

会員増強功労団体

市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平

会員増強功労者

桶川 雅子

会員増強功労役員

高橋洋一氏

会員増強功労団体

市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平

会員増強功労者

桶川 雅子

会員増強功労役員

高橋洋一氏

会員増強功労団体

市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平

会員増強功労者

桶川 雅子

会員増強功労役員

高橋洋一氏

会員増強功労団体

市山 勉・木村 道明・井上英一郎  
木元 拓・小杉 啓介・細田 信治  
西田 洋平

会員増強功労者

桶川 雅子

## 中小企業、地方の活性化に資する税制を

## 令和二年度税制改正要望事項（抜粋）

法人会では、健全な税制の実現を目指して会員企業の意見や要望を反映させながら、税のあるべき姿や将来像を見据えて建設的な提言を行っています。今年も五月三十日(木)、ホテル金沢にて県連税制委員会(今村修委員長)を開催し、令和二年度税制改正要望事項について審議を行い全法連に提出しました。

なお、全法連では各県連からの要望事項をとりまとめ、「税制改正に関する提言」として国や地方自治体への提言活動を行なっています。以下は、県下役員からのアンケートを参考に審議し、県連委員会から要望した事項(抜粋)です。

1 法人税関係

イ 日本の大企業、中小企業や小

業など、その企業により資金の調達形態、資金量、人材など全てについて経営体質が異なつており、その経営状況は外的要因で

ある経済動向に大きく左右される。そのような不安定な経営状態の中で、前年に次年度の役員給与などを届け出で、それに沿つて支給することは非常に無理がある。特に中小企業や小規模企業では、経営状態が経済状況のみならず経営者や役員の活動にも大きく左右されることから、役員給与・賞与を含め利益連動型を検討してもいいといふ。

## ② その他

書提出期限までに支出した費用（賞与、修繕費等）を引当金として損金算入出来る

2 個人所得稅

口 外形標準課税は、特定中小企業者（資本三千万円以下）には適用外とするところを検討願いたい。

**① 所得税のあり方**

イ 所得税・住民税の計算申告の過程で、それぞれの税法で課税されているため統一性に欠ける。そのため申告計算が納税者にとって分かりにくいものとなつてはいることから、所得税と住民税の各種所得控除制度の統一化を検討願いたい。

また、公的年金受給者四百万円以下の申告不要制度について、住民税について

の基礎控除百十萬円を拡大し

若年者への贈与を促すような施策を検討  
願いたい。

□ 相続税の各控除については、民法改正  
に合わせ未成年者控除の要件が十八歳に  
引き下げるが、高齢化社会に合わせ  
た障害者控除の要件を九十歳に引き上げ、  
また特別障害者控除額の引き上げを検討  
願いたい。

## 4 地方税関係

① 固定資産税の抜本的見直し 等

イ 固定資産税の課税標準となる固定資

4 地方税関係

## ① 固定資産税の抜本的見直し 等



今村委員長のもと、来年度の税制における県連としての要望をまとめ全法連に提出した。

産税評価額は、いろいろな税目の課税標準に援用されているにもかかわらず実勢価格との乖離が多く認められ、納税者にも分かりづらい点も多い。

そのため固定資産税評価額の算定は、他

の税目に与える影響を考慮しながら簡素化し経済実態に即したものとし、そして評価基準及び算定基準を明らかにしてもらいたい。

金沢税務署長着任のご挨拶

A black and white portrait of Hiroshi Imai, a middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a suit and tie. He is looking slightly to his left.

りしまして厚くお礼申し上げます。  
これまで金沢税務署と金沢法人会が  
築いてまいりました信頼関係を基礎と  
し、皆様方との意思疎通を図りながら、  
職務を遂行してまいりたいと考えてお  
りますので、よろしくお願ひ申し上げ

金沢法人会におかれましては、「税のオピニオンリーダー」として「税」に関する活動のほか、公益社団法人として公益性に軸足を置きながら、各事業に活発に取り組まれております。

中でも、次代を担う子供たちに租税の意義や役割を正しく学んでもらうための租税教室への講師派遣を活動の大

伊井 和雄（いいかずお）略歴	
昭和53年4月	金沢国税局総務部総務課（採用）
20年7月	神奈川税務署副署長
22年7月	富山税務署筆頭特別国税調査官 (個人調査(所得税等)担当)
24年7月	金沢国税局課税部国税訟務官
25年7月	国税庁長官官房総務課監督評価官室金沢派遣監督評価官室長
26年7月	敦賀税務署長
27年7月	金沢国税局課税部個人課税課長
28年7月	金沢国税局徴収部管理運営課長
29年7月	名古屋国税不服審判所部長審判官
30年7月	金沢国税局課税部次長
令和元年7月	金沢税務署長（現職）

この度の人事異動により、金沢税務署長を拝命しました伊井でございます。公益社団法人金沢法人会の北村会長をおはじめとして、会員の皆様方におかれましては、平素から税務行政の円滑な運営につきまして、深い御理解と多大な御支援を賜つております、本誌をお借

## 金沢税務署法人関係職員 (令和元年7月10日現在)

署 筆 副 副 副 副	頭 副 署 署 署 署	署 長 長 長 長 長	長 長 長 勝 三 灌 小 喜 長 近 中 前	伊井 大畑 羽土 勝森 三川 瀧田 小島 喜多 谷川淳二 重 田 中 田	和雄 茂紀 征治 剛 慶祐 英樹 三直 信夫 憲彦 浩 陽一
筆頭特別国税調査官(法人担当)					
特別国税調査官(法人担当)					
特別国税調査官付連絡調整官					
特別国税調査官(源泉担当)					
法人課税第1部門 統括国税調査官	遠藤	弘和	新		
法人課税第2部門 統括国税調査官	森	正好			
法人課税第3部門 統括国税調査官	谷口	直哉	新		
法人課税第4部門 統括国税調査官	服部	充広	新		
法人課税第5部門 統括国税調査官	藤田裕	美子	新		
法人課税第6部門 統括国税調査官	小嶋	基也			
法人課税第7部門 統括国税調査官	村上	豊			
法人課税第8部門 統括国税調査官	原	由美			
情報技術専門官(法人担当)	板坂	洋	新		
国際税務専門官(法人担当)	白川	雅人			
特別調査情報官	小原	篤志	新		
審理専門官(法人担当)	林	高巳			
審理専門官(源泉担当)	米山真規子	新			
法人課税部門 連絡調整官	楠	卓也	新		

## 令和元年分年末調整説明会日程

開催日	時間(年末調整)	対象者	開催場所
11/19㊱	午前10:00~12:00	本店法人のうち ア行~カ行	石川県地場産業 振興センター 本館 大ホール (金沢市鞍月2丁目1番地)
	午後1:30~3:30	本店法人のうち サ行~ナ行	
11/20水	午前10:00~12:00	本店法人のうち ハ行~ワ行	官公庁・支店法人 その他の法人・個人
	午後1:30~3:30		

- 当日ご都合が悪い方は、ご都合の良い日時にお越しください。
- 駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

## 実務担当者としてのスキル充実を図る――

金沢法人会では、会員企業の経営者だけでなく社員の皆さんにも参加して頂ける実務研修会を行っています。第一回目として、六月十八日(火)に星嶽(ほしただし)氏による「一日でわかる経理の基本と実務」を開催。約六時間の研修であつたにもかかわらず、百四十名を超える方の参加がありました。

今後も実務に活かせる研修会を行っていきますので、多数の参加をお待ちしております。なお次回は十二月五日(木)、生産性向上や残業軽減に向けてのPCデータ整理術をテーマに開催する予定です。

星氏には昨年も、「給与明細について講義をして頂いた。



### イベント event

## 地域の祭りに法人会ブースを出店――クイズの実施で税への関心アップ――



かほく支部と津幡支部は昨年に続き、七月二十七日(土)に行われた地域の祭りにブースを出店し、来場者に法人会のロゴ入り風船やウェットティッシュを配布しました。また今年度は、城北支部が初めて森本地区の「北金沢夏まつり」にブースを出店し、こちらも風船とウェットティッシュを配布しながら法人会のPRを行いました。

かほく支部と津幡支部は昨年に続き、七月二十七日(土)に行われた地域の祭りにブースを出店し、来場者に法人会のロゴ入り風船やウェットティッシュを配布しました。また今年度は、城北支部が初めて森本地区の「北金沢夏まつり」にブースを出店し、こちらも風船とウェットティッシュを配布しながら法人会のPRを行いました。



### 支部研修会報告

初めて  
参  
加  
し  
ま  
し  
た

## 重さ三百キロ! キリコの重みが肩にズシリ

中央プロツク研修会参加者

- ◆日時／八月二十三日(金)
- ◆場所／キリコ会館・白糸千枚田→重蔵神社(輪島大祭見学)
- ◆テーマ／石川の日本遺産!能登の歴史的魅力を通じて我が国の文化・伝統について学ぼう!!

長くこの地に住んでいたが見えたことがなかった能登のキリコ祭りを見学できるまたとないチャンスと思い参加しました。

今回キリコ会館では、輪島市役所のご協力で本物のキリコを担ぐというスペシャルな体験をさせてもらいました。肩に座布団のようなクツシヨンを当てていて、三百キロというキリコの重みがズシリとのしかかり、三日間続く祭りがいかにハートか実感しました。

夕食を終えて、いよいよキリコが出発する重蔵神社へ。キリコの高さは三十メートル、約三十人で一台を担ぎます。お祓いのため二度回転させてから神社を出発するのですが、担ぎ手の年齢や力の差でパワフルだったり優美だったり、その回し方を見ていても楽しめます。そして、夏の大祭にかける輪島の人の意気込みに感動を覚えました。

この祭りを見ていて幼い時に見た母の故郷の曳山祭りを思い出しました。いつもは静かな町をギュウギュウ開放して騒がしく、大人も子どももこの日は何でも許されました。そんな記憶がよみがえり心身ともに盛り上がりましたし、参加の方とも仲良くなれた良い研修会

## 税務相談 Q&A

最近相談の多い事例より

### 消費税の複数税率に対応した区分記載請求書等の記載方法について

#### Q 消費税の軽減税率制度に対応した請求書等の記載について教えてください。

A 令和元年10月からは、消費税が複数税率となりますので、現行の請求書の記載事項に税率ごとの区分を追加した請求書等(区分記載請求書等)を売上先に交付していただくこととなります。課税事業者の方が仕入税額控除の適用を受けるためには、区分経理に対応した帳簿及び区分記載請求書等の保存が必要となります(区分記載請求書等保存方式)。

また、免税事業者の方は、課税事業者と取引を行う場合、区分記載請求書等の交付を求められる場合があります。

#### 軽減税率制度に対応した区分記載請求書等の記載例

##### 例1

請求書 (株)〇〇御中 ××年11月30日		
日付	品名	金額
11/1	米	5,400円
11/1	牛肉	10,800円
11/2	キッチンペーパー	2,200円
:	:	:
合計		131,200円
10%対象		88,000円
8%対象		43,200円

\*軽減税率対象 A △△商事(株)

##### 例2

請求書 (株)〇〇御中 ××年11月30日		
軽減税率対象 A		
日付	品名	金額
11/1	米	5,400円
11/1	牛肉	10,800円
:	:	:
8%対象		43,200円
標準税率対象		
11/2	キッチンペーパー	2,200円
:	:	:
10%対象		88,000円
合計		
131,200円		

△△商事(株)

##### 例3

軽減税率の対象となる商品に係る請求書と標準税率の商品に係る請求書とを分けて作成する場合。

請求書 (軽減税率対象) A		
日付	品名	金額
11/1	米	5,400円
11/1	牛肉	10,800円
:	:	:
合計		43,200円

△△商事(株)



請求書 (株)〇〇御中 ××年11月30日		
日付	品名	金額
11/2	キッチンペーパー	2,200円
:	:	:
合計		88,000円

△△商事(株)

- A 軽減税率の対象であることが明らかになるよう「軽減税率対象」などを記載  
B 税率ごとに区分して、合計した課税資産の譲渡等の対価の額(税込み)を記載

軽減税率となる取引がない場合は、標準税率の対象となる取引の金額の記載は要しません。⇒現行の請求書と変わりありません。





# 伝統味 石川の郷土料理 17

【献立の例】紅白団子の澄まし汁／変わり赤飯／長芋の酢の物／豆腐ハンバーグ(手前右から時計回りに)  
<メニュー作成:能登町(旧柳田村)食生活改善推進協議会>

## 材料(4人分)

●もち米…450g	●しいたけ(生)…40g
●小豆…60g	●コーン(缶詰)…40g
●鶏肉…80g	●塩…少々
●さつま芋…80g	●ゴマ塩…1g



## つくり方

1. 小豆はかためにゆでて、ゆで汁と分ける。もち米は洗って小豆の煮汁と水で一晩つける。
2. 鶏肉は一口大に切る。さつま芋は約2cm角に切り、水につけてアツを抜く。しいたけは千切りにする。
3. 蒸し器に1の米と2の材料、コーンを入れて塩をふり、途中打ち水をしながら蒸す。
4. 器に盛りつけゴマ塩をふる。



## ワンポイント

さつま芋がやわらかくなりすぎないように注意します。  
小豆の代わりに皮の破れにくいさけ豆を使う地域もあります。

【写真提供・協力】  
石川県  
石川県食生活改善推進協議会



表紙解説  
妙立寺(忍者寺)と  
もみじ

加賀藩第三代藩主前田利常が創建しました。そびえ立つ屋根、その上の望楼、武者隠しのある本堂、隠し階段、切腹の間落とし穴など様々な仕掛けがあり「忍者寺」として知られています。

# 変わり赤飯

伝えたいこんなこと  
お祝いごとに供する赤飯ですが、山里ではし  
いたけやさつま芋を入れて作ります。

母から受け継いだなつかしい味に  
ちょっとひと工夫を加えて食卓へ——  
次の世代へ、  
また次の世代へと伝えます。

## 赤いご飯と山里の恵みに暮らしの喜び—みじみと

豊穣を祝うお祭りや誕生、婚礼など、おめでたい日の食卓に欠かせない赤飯。そのルーツは縄文時代に大陸から伝わったとされる赤米にあるとか。神前に供えた赤米のご飯をおさがりとして頂くことで、邪気を払つたのだといいます。

奥能登に伝わる「あえのこと」にも、田の神様に供えたご馳走を家族で分け合つて食べべが「虫」に通じ稻作には縁起が悪いと、赤飯でなく小豆ご飯を供える農家もあります。さて千葉の落花生、福井の里芋など、その土地ならではの恵みを混ぜて蒸し上げた変わり赤飯は、全国各地にいろいろあります。赤飯に込めた無事息災への願い、収穫への感謝など、庶民の暮らしの喜びがギュッと詰まっているようです。



nice work ナイス・ワーク



# 歌と芝居と介護、喉は人間誰もが持っている楽器

## Profile

出身地 羽咋市千里浜  
業務内容 イベントプロデュース、出張ライヴ、シャンソン教室、講演活動  
座右の銘 心に太陽を唇に歌を

ステージ Y  
羽咋市松ヶ下町松ヶ下18-5  
TEL 0767-22-9589

代表 蔡内ようこ

## 千里浜は私の原風景

小学生時代、カンツォーネやシャンソンのレコードを繰り返し聴きながら、自己流で原語の歌詞を覚えました。意味はわからないけれど体が震えるような感覚と胸がときめくりズム、メロディに夢中、「うるさい!」と父に叱られても布団に潜つて聴きました。中学ではビートルズ、高校ではロック、とにかく歌大好き、芝居大好きの女の子でした。大学時代は演劇がやりたくて同志社小劇場赤テントに校外から入団、東京の天井桟敷の舞台にチヨイ役で出演したこともあります。

保育士と幼児教育の資格を取つて大学を卒業後は公務員を経て結婚、主人とシステムエンジニアの人事派遣会社を立ち上げました。経営の役に立てばと参加した「成功哲学セミナー」で自分の人生五十年を年表にするテーマがあり、十年後の自分はスポットライトを浴びて舞台に立つていると書いたようですが(人は覚えていない)。そのセミナーの仲間からライヴのオファーがたびたびあって北陸三県を走り回った時期もありました。会社役員を離れ、以前から社会問題となっていた介護に关心を寄せ、ヘルパーの資格を取り訪問介護の道へ進んだのも、今思うと導かれていたような気がします。二〇〇五年、介護福祉士の国家試験合格と同時に、大阪のシャンソニエジルベール・ベコーのオーディションに

母の実家が千里浜で、私は千里浜で生まれました。日本海の鮮烈な潮の香り、砂の感触、真っ赤に沈む太陽、どれだけ希望と勇気をもらつたことでしょう。シャンソンの名曲の一つとして名高い「ラ・メール」はフランス語で「海」を意味する女性名詞です。私にとっての「ラ・メール」は千里浜、母と祖母につながる私の原風景の海です。その千里浜のレストハウスで六年前から毎夏ライヴを開いています。今年は師である吉田幸生氏の作曲したピアノ曲「千里浜の夏」を初めて披露しました。

歌と介護の両立生活の中で忘れられない出来事が二つ、その一つは容体が急変し救急車を待つわずかな時間、ご家族に頼まれて手を握り「母さんの歌」を口ずさんだ時、意識のないその方がギュッと私の手を握り返してくださったのです。後で遺族から「母を見送つてくれて

スティージに立ち、ライトを浴び、音楽をバックに歌つるのはプロとして当たり前のことです。しかし、何もない状況で命は自分で決めるもの、私にとってシャンソンを歌うことは三分間のお芝居なのです。人生の喜び悲しみを語りかけるように歌うステージで観客と心が一体になつた時は、自分でも鳥肌が立つくらい空気の流れを感じます。また反面、そうでない時は情けなくらい落ち込みます。

## 介護とシャンソンの両立

通過しプロデビューの運びとなりました。こうしてシャンソン歌手とサービス提供責任者の両立を決意、十四年間、月一回の大坂定期公演を継続しました。運

本当にありがとうございました。その方のためにもう一つは、余命幾ばくもない車いすの青年が両親に付き添われ病院の窓から空を見上げていました。その方のために歌つたのは「枯葉」、青年はその歌を知つていました。



大同生命大阪本社ビル(大阪市西区江戸堀)  
～加島屋が店を構えた地に建つ～



広岡浅子(1849-1919)  
～大同生命の創業者の人～



大同生命の礎を築いた  
大阪の豪商“加島屋”



旧肥後橋本社ビル  
(設計:W・M・ヴォーリズ)

長くつづく会社が多い国は、いい国だと思う。

企業を支えつづける夢がある。

**DAIKO** 大同生命保険株式会社

金沢支社/石川県金沢市南町4番60号(金沢大同生命ビル9F)  
TEL 076-231-1195

**T&D**  
T&D保険グループ

### 「税を考える週間」協賛 特別講演会

### 十二月実務研修会

# 研修会・講演会のご案内

一九七八年、東京大学法学部を卒業し外務省に入省。中東、アメリカ、国等で外交官として勤務し、日米安全保障条約課長、中東アフリカ局参事官等を歴任。二〇〇五年に退官された。二〇〇六年から二〇〇七年、第一次安倍内閣で公邸連絡調整官に就任。現在は、立命館大学客員教授も務める。



ほうじん金沢 第220号  
令和元年10月20日発行

◆  
発行所  
〒920-0919  
金沢市南町4番60号(大同生命ビル8階)  
電話076-222-2907/222-2910  
公益社団法人 金沢法人会  
◆  
編集発行人 宮前 克宏  
◆  
印刷所 ヨシダ印刷(株)

※会員の方には別途FAXでご案内します。  
日時／令和元年十一月十三日(水)  
十三時三十分～

場所／石川県地場産業振興センター  
講師／金沢税務署長 伊井和雄氏  
演題／近代租税制度と財政の現状  
● 第一部  
講師／外交政策研究所代表  
宮家邦彦氏  
演題／激動する国際情勢と  
日本経済のゆくえ

日時／令和元年十二月五日(木)  
十三時三十分～  
場所／石川県地場産業  
振興センター  
講師／(株)ミセルカ  
代表取締役  
上口まみ氏  
演題／PCデータ整理で業務効率改善  
● 第二部  
講師／金沢蓄音機館長  
八日市屋典之氏  
演題／懐かしき調べに  
想いを寄せて

### 東部ブロック研修会

